



奈留高校 学校便り

令和4年

鍛錬坂

12月23日発行

第197号

奈留高校 E島 E明日 E仲間



校長室から 校長 釘島正智

日本漢字能力検定協会が12日に京都・清水寺で発表した「今年の漢字」は「戦」でした。

世界に目を向けると、ロシアによるウクライナ侵略、北朝鮮の相次ぐミサイル発射や核兵器先制使用の法令採択、米国下院議長の台湾訪問に反発した中国の大規模な「重要軍事演習」、僅か50日での英国首相交代、原油価格高騰、記録的な円安等。国内では、新型コロナウイルスの1日の感染者が20万人超え、五輪汚職、安倍元首相銃撃、旧統一教会問題等々。すべてが「戦」ではないかもしれませんが、大変な1年であったように思います。

同じ「戦」でも、日本勢の冬季五輪最多メダル獲得、藤井聡太竜王の最年少五冠、大谷翔平選手のベーブ・ルース以来の2桁勝利2桁本塁打、村上宗隆選手のプロ野球日本選手シーズン最多本塁打記録更新、サッカーW杯での日本代表の活躍など、私たちに力を与え、明るい光を見せてくれる戦いもありました。

個人的には上記以外に、大学入学共通テストの試験中の問題流出、改正民法施行による成人年齢の引き下げ、「オバケのQ太郎」「忍者ハットリくん」を手掛けた藤子不二雄(A)さんの死去、そして西九州新幹線開業(9/28に初乗りしましたが、その日爆破予告があったと後で知ってびっくり)などが記憶に残っています。

私にとっての今年の漢字はここでは伏せますが、山あり谷ありの1年ではありました。皆さんにとってのひと文字は？

2022年も残りあと僅かとなりました。よいお年をお迎えください。



行事予定

1月 January

- | | |
|---|--------------------------|
| 1日(日)~5日(木) 離島留学生帰省期間 | 16日(月) NAPER週間(～20日) |
| 7日(土) 土曜学習会⑤
共通テストプレ④(3B)(～8日) | 18日(水) 前期・離島留学特別選抜願書受付〆切 |
| 10日(火) 始業式 容儀検査
いじめと学校生活に関する調査③ | 19日(木) 第4回考査(3A)(～24日) |
| 11日(水) 第4回考査時間割発表(3A) | 25日(水) 窓ふきデー |
| 12日(木) 共通テスト激励会
前期・離島留学特別選抜願書受付開始(～18) | 27日(金) 合同企業説明会@福江 |
| 13日(金) 英検③(1次) | 28日(土) 土曜学習会⑥ |
| 14日(土) 大学入学共通テスト(3年 ～15日)
対外実力テスト(1年)(2年 ～15日) | 29日(日) 全商情報処理検定 |
| | 30日(月) 自宅学習開始(3A) |
| | 31日(火) 前期・離島留学特別選抜会場設営 |



修学旅行(2学年より)

12月5日(月)から9日(金)の4泊5日で、長崎市・北九州市内での校外学習と北九州グローバルゲートウェイでの語学研修を行いました。長崎市では「長崎さるく」ガイドの説明でグラバー園、大浦天主堂、中華街を巡り、その後太宰府天満宮へ参拝に行きました。北九州市内では、環境ミュージアム、門司港、海響館、いのちの旅博物館など多くの場所を巡りました。最終日の語学研修では、4人のネイティブの講師の方と一緒に空港、レストラン、ホテルにおける対応を学びました。また本物さながらのTVスタジオで番組作成にも挑戦しました。約1週間という長い日程ではありましたが、体調を崩すことなく、多くの事を吸収できた思い出作りの旅となりました。この1週間で体験したことをこれからの学校生活につなげたいと思います。保護者、ホストファミリーの皆様を始め、多くの方のご協力に感謝いたします。



奈留島イルミネーション設置作業(11月20日)

旧奈留小学校周辺において、地域の方々と一緒に電球やクリスマスオブジェの設置に取り組みました。参加した生徒全員が一生懸命取り組んでおり、奈留町を輝かせる綺麗な装飾ができました。また、地域の方々がかき出しまで準備してくださり、美味しくいただきました。ありがとうございました。



〒853-2201 五島市奈留町浦1246-2 ☎ 0959-64-2210 FAX 0959-64-3087

奈留高校ホームページアドレス <http://www2.news.ed.jp/section/naru-h/>

ホームページはこちらのQRコードからご覧いただけます⇒



五島地区PTA研修会(11月23日)(報告)

11月23日(水・祝)に五島地区PTA研修会が上五島で開催されました。今年度は本校が意見発表の担当にあたり、中恵PTA会長が「離島留学を抱える学校のPTA活動」という題目で発表を行いました。本校のPTA活動に対し、長崎県教育庁生涯学習課の馬場参事より、「学び合い・つながり合い・わかり合い」を体現し、素晴らしい取り組みを行っているとの講評をいただきました。中恵会長、葛島副会長を始め、日頃より本校のPTA活動へご協力いただいている皆様に心より感謝申し上げます。今後ともよろしくお願ひいたします。



水産教室(12月21日)

毎年恒例の水産教室を実施しました。2、3年生Aコースの生徒7名の魚を捌く真剣な表情をご覧ください。完成した「アジの漬け丼」と「クエ鍋」は卒業を控えた3学年の生徒と職員にもふるまわれ、魚の美味しさに感動しながら美味しくいただきました。漁業士の古巣様、城山様をはじめ、企画運営してくださいました振興局他関係者の皆様には大変お世話になりました。



サンタランボランティア(12月4日)

12月4日(日)に行われた奈留島サンタランに、男子総合運動部・女子バドミントン部の生徒たちが受付業務で、吹奏楽部の生徒たちが演奏で参加しました。午前の受付業務では明るく元気に案内業務を行い、子どもの参加者にサンタクロースの衣装を優しく配る生徒たちの姿が印象的でした。午後の演奏ではクリスマスソング2曲と奈留高校愛唱歌「瞳を閉じて」を演奏しました。あたたかい手拍子と応援のメッセージありがとうございました。サンタランに参加された皆さん、お疲れさまでした!



人権同和教育(12月14日)

12月14日(水)本校のスクールカウンセラー満崎先生より、講話をしていただきました。何気なく発する一言に少しの気遣いを加えることで、相手の立場を傷つけずに自分の言いたいこともきちんと伝えるコツを教えてくださいました。今回学んだことをより良い人間関係を築く方法の1つとして生かしてください。



NAPER週間の取り組み

We joined the NAPER TIME from the high school, with the English Time of elementary school. This was also a good way to try to bridge the gap between the two schools. Elementary students don't often have such a chance to interact with their seniors.



The first joint NAPER-English Time took place in October at the first floor of the ES/JH school. On the day of the event, the elementary students surprised the high school students with Zumba, then the two schools enjoyed story time in the rainbow space.

The high school students practiced reading in the November NAPER WEEK. The second meet happened on December 13th. The high school students surprised the elementary students with big picture books. The event ended with elementary students' big "Merry Xmas" message to their seniors.

I hope this activity will build not only great memories but lasting relationships between the grades that will continue outside of this joint activity. It is every two months, but students get precious time to interact with each other in English and Japanese.

奈留高校のNAPER-TIME(英語の多読教育の時間)と奈留小学校の英語時間の時間を合わせて、児童・生徒がともに学びました。2つの学校の橋渡しをするという意味でも良い方法です。小学生は高校生の先輩と共に学ぶ機会がありません。

最初の小・高英語協働学習は10月に奈留小中学校の1階ロビーで行われました。小学校1、2年生は英語の時間に一生懸命練習し、イベント当日ズンバダンスで高校生を驚かせました。それから児童・生徒たちはレインボースペースでお話の時間を楽しみました。

高校生は11月のNAPER週で読み聞かせの練習を重ね、2回目は12月13日に行われました。高校生は色とりどりの大きな英語の絵本で小学生を驚かせ、先生方はそれぞれサポートし、小学生は心のこもったクリスマスメッセージを高校の先輩に手渡し、活動を終えることができました。

この活動が思い出となるだけでなく、学年を超えた絆となること、また絆がこの協働学習以外でも続いていくことを望んでいます。2か月に一度ではあるが、生徒は英語と日本語でのやり取りをする貴重な時間を得ています。

